

平成28年度 農業青年組織等活動活性化事業
(地域青年農業者等グループ活動活性化助成)

事業主体名 鹿屋市輝北町農業青年クラブ

1 目的

本会は会員が減少傾向にあり、本会への勧誘活動による会員増加を図る。また、地域活性化と耕作放棄地の解消を目的にツバキを植樹し、ツバキ油等の副産物を輝北町の新たな産地として検討する。また、町内農業祭りで農産物を販売し、本会のPR活動も行う。また、農産物販売所を視察し、その販売方法等を町内物産館へ還元するとともに、本会から農産物の出品も検討する。

2 実施状況

(1) 地域活性化と耕作放棄地解消へ向けた活動の実施

昨年度の6次産業先進地研修(オリーブ栽培)を受け、同様な活動ができないか検討した結果、地域性を考慮し、ツバキを活用した活動を展開することとした。

県内にて、ツバキを用いた地域活性化の取り組みを視察し、植樹方法や副産物利用(ツバキ油等)について学んだ。また、台風の影響で耕作放棄地への植樹には至らなかったものの、青年の土地へ試験的に植樹し、十分な定植がみられた。

また、ツバキの副産物を用いた新たな商品の検討もおこない、次年度の活動への意欲が高まった。

(2) 農産物販売およびPR活動の実施

星のふるさと輝北まつり(町内農業祭り)にて、クラブ員の育てた鶏肉を“スモークチキン”として販売し、消費者から好評をいただいた。また、次年度はツバキの副産物を用いた商品の出品を目標とする。

農産物販売時など随時クラブのPR紙を配布し、消費者や農業者にクラブ活動に対する理解促進が図られた。

PR活動により、会員は7名から9名へ増加した。

3 今後の課題、取り組み

クラブのPR活動は随時実施し、新規クラブ員の加入を目標とするとともに、消費者や農業者への更なる本会の理解促進を図る。また、ツバキの試験的な植樹や副産物を用いた商品の検討ができたため、次年度は耕作放棄地への植樹、町内農業祭りでの商品の出品を目標とし、クラブ活動だけにおさまらず、地域活性化の足がかりとする。

先進地研修については引き続き実施し、更なる資質向上に努めたい。



写真1. ツバキについて視察



写真2. 農産物販売の様子

私たち「輝北町農業青年クラブ」です!

Q1. 輝北町農業青年クラブとは?
輝北町内で農業に従事する男女青年で組織されており、様々なクラブ活動を通して、会員相互の親睦と学習・実践により会員の資質を向上させることを目的としています。

Q2. どんな人がクラブ会員にいます?
現在の会員数は9名で、様々な部門(肉用牛・肉用鶏・花き)の青年が集まり活動しています。もちろん、部門関係なく(園芸・茶など)、どなたでも入会できます。

1 定例会 一行事の打合せや情報交換の場となっています。
2 青年農業者会議 会員が積極的に関与した活動を実施しています。

Q3. どんな活動をしているの?
おもな年間活動は・・・
①毎月の定例会 ②発表会や勉強会への参加
③輝北まつりでの農産物販売 ④県内外の先進地研修
この他にも地域と連携した活動を行っています。

3 輝北まつり! スモークチキン(会員が育てた)を販売しています。皆さんの賞賛が私たちの励みになります!
4 視察研修 地域活性化を行っている組織を視察しました!

仲間募集! 輝北町農業青年クラブ(について知りたい!入会したい!)の情報を気軽に連絡ください!互いに切磋琢磨できる新しい仲間をぜひお呼びください!
TEL:0994-86-1111(輝北総合支所) 会長:清水勇太

写真3. クラブのPR紙